

本資料は、公表されている「東京のグランドデザイン検討委員会」の議事概要の内容から、都市づくりの分野について、都市づくり調査特別委員会事務局が抜粋、要約したものです

# 東京のグランドデザイン検討委員会における 提案の状況

第1回 都市づくり調査特別委員会  
平成27年9月9日

# 東京のグランドデザイン検討委員会の概要

- 2040年代を見据えた東京のグランドデザインを検討することを目的に設置した、舛添知事を委員長とする委員会。
- これまでに2回開催し、まちづくり、医療福祉、芸術文化、ビジネス、働き方、科学技術の各分野の有識者・専門家を招き、意見交換を実施。



東京のグランドデザイン検討委員会（第1回）平成27年6月30日

# 有識者の主な意見と都市づくりへの知見 【まちづくり】

## 山崎亮氏（東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科長）

- ・ 人の寿命は人とつながることで延びる。人口停滞・超高齢社会においては「活動人口」を増やすことが肝要
- ・ 美しいことに人は集う。その重要性を理解したファシリテーターが必要
- ・ 昔のようにまちを自分たちでマネジメントすることが重要

## 工藤和美氏（シーラカンズK&H株式会社代表取締役）

- ・ 経済や効率優先から、ゆとり、楽しさ、美しさへ。新宿はどう変わるのか。公開空地をどう使いこなすか
- ・ まちづくりにおけるデザインの役割は大きい。図書館でのコンサートなど本来の用途にしばらく使えない使い方も重要

## 藤村龍至氏（東洋大学理工学部建築学科専任講師、株式会社藤村龍至建築設計事務所代表）

- ・ かつて集中投資された公共施設の更新にあたり、①建築の持つ社会的な力の活用、②大学や専門家との協働が有効
- ・ 小中学校の再編にあたり、学校と総合型スポーツクラブを核としたまちづくりが考えられる

## 馬場正尊氏（株式会社オープン・エー代表取締役、東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科准教授）

- ・ 陳腐化した公共空間を再生、例えば公園でのカフェやナイトシアターの提供等、地域コミュニティをつなぐ契機となる
- ・ デザインを担うクリエイター、人材や資本を投資する企業、場所を持つ公共のプラットフォームの構築が必要

など



- 拠点の再整備にあたっては、ゆとりや楽しさを実感できるような視点を重視
- 地域住民が主体となって建築や公開空地、公園等を利用できるシステムづくり
- 小中学校等の再編にあわせた地域のコミュニティの核づくり
- デザインを重視した都市づくり

など

# 有識者の主な意見と都市づくりへの知見 【医療福祉】

## 前田展弘氏（株式会社ニッセイ基礎研究所主任研究員）

- ・ 人生百年の最後まで安心して豊かに暮らしていける社会の確立が必要
- ・ 元気高齢者に対し **社会参加を促すための50歳からのセカンド小学校、住み慣れた地域・自宅で過ごせるような地域包括ケアシステム**の構築等が必要

## 久野譜也氏（筑波大学大学院人間総合科学研究科教授）

- ・ 高齢者の健康・長寿には運動不足解消が効果的。 **自然に歩く（歩かされる）健康都市づくり**が有効
- ・ そのためには **公共交通の充実**が不可欠。 **歩行空間の整備や街のにぎわい創出**（商店街活性化等）も進めることで多くの地域課題の解決も期待できる

など



- 小学校の活用など、高齢者の社会参画を促す拠点づくり
  - 公共交通の充実や歩行空間整備、商店街活性化など歩いて暮らせる都市づくり
  - 住み慣れた地域で住み続けられる住宅・住環境の整備
- など

# 有識者の主な意見と都市づくりへの知見 【芸術文化】

## 猪子寿之氏（チームラボ株式会社代表取締役）

- ・ 言語に依存せずとも、デジタルによりビジュアルや体感で感動を与えられる
- ・ **都市という場がデジタルアート**になることで**人々の関係性**も変わる
- ・ オリンピックでも、例えば、競技をホログラムで中継することで“**街全体が競技場**”になることも可能となる

## 椎名林檎氏（音楽家）

- ・ 東京には**文化的な名所がない**
- ・ 東京は**芸の本場**であり、浮世絵等の文化とのコラボなど、**デザインと機能が融合した発信**も日本であればできる
- ・ 東京万博を開催し、「この半世紀に生み出した宝物を未来の子供たちに託す」を観念とした**文化的拠点づくり**をしたい

## 小堀優子氏（遠州流茶道）

- ・ グローバル化には、**自国の文化を知ることが大事**。日本の伝統文化を含む茶道はその一方策。**都民皆茶**を目指したい
- ・ 茶道は五感を磨く。大人も子供も、江戸から続く大都市東京で**「日本の五感」を共有**できるようになればと願う

など



- 世界に誇る芸術・文化の拠点づくり
- 芸術・文化活動に取り組む若者が自己表現できる場の整備
- 伝統文化を発信できる場の整備、都民が伝統文化を体験できる場の整備 など

# 有識者の主な意見と都市づくりへの知見 【ビジネス】

## 梅澤高明氏（A.T.カーニー日本法人会長）

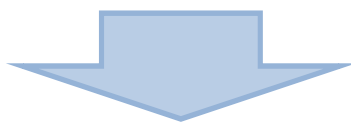
- ・テクノロジーとクリエイティブとビジネスを**デザイン**の視点で再構成することが必要。
- ・**TOKYO Bayの再開発**や**大規模公園等をつなぐグリーンネットワーク**の整備、それぞれの**街の特徴を先鋭化**など。

## 林千晶氏（株式会社ロフトワーク代表取締役、MITメディアラボ所長補佐）

- ・「個が主役になる都市・東京」を目指したい。IT技術により、**個人宅を活用した滞在サービス**で大きな市場が形成
- ・外国人観光客が増加するなか**東京全体を大きな「ホテル」にする**ことで、真の意味でのグローバル化が進む

## 仲條亮子氏（Google株式会社執行役員営業本部長、早稲田大学大学院ファイナンス研究科非常勤講師）

- ・イノベーションに必要なことは、①はじめから完璧を求めない、②ユーザーに焦点を絞る、③データを元に考えるなど
- ・豪雪地で消火栓の位置を示したら、**住民が近くの消火栓の除雪**を自発的にした。都市のデータをオープンにする効用例など



- それぞれの街の個性の明確化とその特色を伸ばす都市づくり
- 空家や空き室を活かした交流の場や賑いづくり
- 身近な公共施設の維持管理への市民の参画

など

# 有識者の主な意見と都市づくりへの知見 【働き方】

## 首藤若菜氏（立教大学経済学部経済政策学科准教授）

- ・ **女性の就労は出生率の向上や貧困問題への対応**ともなり、その促進が重要
- ・ 貧困問題には、**3歳児からの義務教育など良質な保育・教育**も効果的

## 安藤美冬氏（株式会社スプリー代表、コラムニスト）

- ・ **働くことは人間の尊厳**に関わる。「2050年に人類の仕事は今の半分以下になる」とも言われている
- ・ **“起業”がキーワード**。①パラレルキャリア、②50歳定年、③多様化するライフスタイルに合わせたサービス等

など



○ **女性が就労しやすい、だれもが起業しやすい都市づくり**

○ **子どもの街なか教育など、市民がまちに出てきたくなる都市づくり**

など

# 有識者の主な意見と都市づくりへの知見 【科学技術】

山海嘉之氏（内閣府ImPACTプログラムマネージャー、  
筑波大学大学院教授・サイバニクス研究センター長、CYBERDYNE株式会社代表取締役社長/CEO）

- ・ ロボットを活用した**重介護ゼロ社会**を目指す
- ・ **買い物ロボットが横断歩道を渡れるなどロボットにやさしいまちづくり**は、高齢社会にも対応する
- ・ ロボットを使ってもらえるように**デザイン**にも配慮している

松尾豊氏（東京大学大学院工学系研究科准教授）

- ・ **人工知能の性能が飛躍的に向上**している。
- ・ 近いうちには**防犯やセキュリティ**、'20年頃には**自動運転**、'25年頃には翻訳も可能になる。
- ・ インパクトが大きな一方で、倫理や社会制度の議論が必要になる。

など



- ロボットの活用も考慮したユニバーサルデザインの都市づくり
  - セキュリティ技術の進化を活かしたまちに開かれた建築、開かれた広場の整備
  - 渋滞解消や低炭素にも資する自動運転を普及させる都市基盤づくり
- など